

<総計欄> 2月の仕入量は149,786トン前月比-1.1%、前年同月比-11.0%、販売量は142,654トン前月比-1.2%、前年同月比-14.5%。仕入量は前月比減少、前年同月比著減、販売量は前月比減少、前年比は著減となりました。在庫量は230,066トン前月比+3.2%、前年同月比-5.3%、在庫量は前月比増加、前年同月比では減少しました。在庫率は161.3ポイントと上昇しました。

相変わらず中小建築物の需要低迷が続いている状態です。慎重な仕入れ姿勢にもかかわらず、販売量の減少から在庫も増加しています。

メーカーの更なる値上げムードもあり、流通は価格転嫁に苦勞している状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼1.4%減少、東京9.3%減少、大阪±0、愛知61.5%著増しました。H形鋼は0.8%微減、東京2.4%減少、大阪±0、愛知0.2%微減となっています。その他品種では山形鋼1.2%減少、溝形鋼0.9%微減、コラム0.1%微減、C形鋼5.1%減少しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼6.8%増加、東京3.4%増加、大阪7.3%増加、愛知11.3%著増しています。H形鋼は3.9%増加、東京1.2%増加、大阪5.9%増加、愛知3.2%増加しています。その他品種は山形鋼3.2%増加、溝形鋼2.7%増加、コラム0.8%微減、C形鋼4.4%増加となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

